

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年11月7日(2022.11.7)

【公開番号】特開2021-122289(P2021-122289A)

【公開日】令和3年8月30日(2021.8.30)

【年通号数】公開・登録公報2021-040

【出願番号】特願2020-15119(P2020-15119)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 602 A

A 63 F 5/04 602 D

【手続補正書】

【提出日】令和4年10月27日(2022.10.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

設定値表示器と、

スタートスイッチと、

特定のスイッチと

を備え、

電源が供給され、所定条件を満たす場合は、設定変更モードが起動可能であり、

設定変更モード中には設定値に対応する設定値表示が設定値表示器に表示可能であり、

設定変更モード中には、第一状態と、第二状態と、があり、

第一状態においては、特定のスイッチが操作されると設定値表示器に表示される設定値表示が変更可能であり、

第一状態においてスタートスイッチが操作されると第二状態となり、第二状態においては、設定値表示器の表示内容が特定のスイッチの操作により変更できず、

第1の設定値が設定されている特定の状況にて電源断となり、その後スタートスイッチが操作されている状況で電源投入が行われ、当該電源投入により電源が供給されて前記所定条件を満たして設定変更モードが起動した後は、第一状態となり、

動画像に合わせて或る表示領域に表示されるキャラクタの台詞に関する文字列（以下、「動画像に合わせて或る表示領域に表示されるキャラクタの台詞に関する文字列」を「台詞文字」と称す）が表示され得る複数の演出を有しており、

複数の連続演出のうち最初の停止操作に基づいて台詞文字が表示される連続演出の割合の方が、複数の単発演出のうち最初の停止操作に基づいて台詞文字が表示される単発演出の割合よりも、多くなるよう構成されている

遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

40

50

上述した課題を解決するために、本発明は、  
設定値表示器（例えば、拡出数表示ランプ46j）と、  
スタートスイッチ（例えば、スタートレバー25）と、  
特定のスイッチ（例えば、設定変更スイッチ84）と  
を備え、  
電源が供給され、所定条件を満たす場合は、設定変更モードが起動可能であり、  
設定変更モード中には設定値に対応する設定値表示が設定値表示器に表示可能であり、  
設定変更モード中には、第一状態と、第二状態と、があり、  
第一状態においては、特定のスイッチが操作されると設定値表示器に表示される設定値表示が変更可能であり、  
第一状態においてスタートスイッチが操作されると第二状態となり、第二状態においては、  
設定値表示器の表示内容が特定のスイッチの操作により変更できず、  
第1の設定値が設定されている特定の状況にて電源断となり、その後スタートスイッチが  
操作されている状況で電源投入が行われ、当該電源投入により電源が供給されて前記所定  
条件を満たして設定変更モードが起動した後は、第一状態となり、  
動画像に合わせて或る表示領域に表示されるキャラクタの台詞に関する文字列（以下、「  
動画像に合わせて或る表示領域に表示されるキャラクタの台詞に関する文字列」を「台詞  
文字」と称す）が表示され得る複数の演出を有しており、  
複数の連続演出のうち最初の停止操作に基づいて台詞文字が表示される連続演出の割合の方  
が、複数の単発演出のうち最初の停止操作に基づいて台詞文字が表示される単発演出の  
割合よりも、多くなるよう構成されている  
ことを特徴とする。

10

20

30

40

50